

令和5年度認知症施策検討専門部会の取組について

1 部会概要

本区が目指す『認知症になっても人として尊重され、希望を持って自分らしく生きることが出来る文京区』の実現に向けて、区の認知症施策全般について検討を行う。

2 開催状況

開催回	開催日	主な議題
第1回	令和5年 8月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策総合推進事業の実績報告（令和4年度分） ・『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりの進捗報告について ・認知症検診事業（脳の健康度測定）の今後の展開について
第2回	令和6年 2月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策総合推進事業の実績報告（令和5年度上半期分） ・『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりの進捗報告について ・認知症検診事業（脳の健康度測定）の今後の展開について

3 構成委員

裏面のとおり

4 検討内容

(1) 認知症施策総合推進事業の実績報告について

認知症に関する普及啓発事業や早期診断・早期支援推進事業、行方不明認知症高齢者等ゼロ推進事業等の取組及び実績報告を行った。前年度の部会での意見を踏まえ、令和5年度は、もの忘れ医療相談事業の周知の強化や、認知症初期集中支援事業における精神科医師との連携体制の整備に取り組んだ。

(2) 『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりについて

認知症サポーターステップアップ講座の再構築や認知症本人交流会の試行実施、社会福祉協議会が実施する「いきいきサポート」への登録勸奨等の取組及び実績について報告を行った。また、チームオレンジ検討会では、チームオレンジ活動の理念や仕組みについて検討を行った。

認知症当事者が早期に適切な社会資源につながるができるよう、必要な支援や地域づくりについて、情報の共有と意見交換を行った。

(3) 認知症検診事業（脳の健康度測定）の今後の展開について

区民ニーズや課題等を踏まえ、今後の方向性や令和7年度以降の新たな実施方法についての素案をまとめた。現行の「集国会場型」から「指定医療機関型」への移行及び「脳の健康度セルフチェック」に係る実施機会の拡充について、情報の共有と意見交換を行った。

5 令和6年度の開催（予定）

2回（第1回は令和6年8月、第2回は令和7年2月）の開催を予定

令和5年度文京区認知症施策検討専門部会 委員名簿

No.	役職	氏名	所属等
1	部会長	アフタ 栗田 シュイチ 主 一	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 研究所 副所長
2	委員	モトイ 本井 ゆみ子	東京都認知症疾患医療センター(順天堂大学医学部 附属順天堂医院) センター長
3	委員	セイケ 清家 マサヒロ 正 弘	文京区認知症施策総合推進事業嘱託医
4	委員	オグラ 小倉 ヤスシ 保 志	弁護士 (文京区地域包括ケア推進委員会委員)
5	委員	サクタ 作田 カズコ 和 子	小石川医師会訪問看護ステーション看護師
6	委員	アベ 阿部 トモコ 智 子	訪問看護ステーションけせら看護師
7	委員	ハヤシダ 林 田 トシヒロ 俊 弘	NPO 法人きみさんち 理事長
8	委員	トキタ 嶋 田 アキヒロ 昭 裕	認知症家族介護者
9	委員	モロトメ 諸 留 カズオ 和 夫	文京区町会連合会 (文京区地域包括ケア推進委員会委員)
10	委員	サコ 佐 古 ヨウコ 陽 子	文京区民生委員・児童委員協議会
11	委員	エノモト 榎 本 リョウコ 涼 子	文京区社会福祉協議会
12	委員	イワイ 岩 井 ヨシコ 佳 子	高齢者あんしん相談センター富坂
13	委員	オガワハラ 小川原 イサオ 功	高齢者あんしん相談センター大塚
14	委員	ナカタニ 中 谷 ノブオ 伸 夫	高齢者あんしん相談センター本富士
15	委員	シンボリ 新 堀 トシユキ 季 之	高齢者あんしん相談センター駒込